

図書館だより

市立図書館

◆臨時休館のお知らせ

図書館システム更新のため、本館・香北分館・物部分館は9月21日(土)から9月30日(月)まで休館します。この間は、インターネットでの蔵書検索も利用できません。なお、9月8日(日)から9月20日(金)までは、一人10冊までの貸し出しとします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

◆職場体験学習を実施

今年度も5月から8月にかけて、鏡野中・香北中・大橋中・高知工科大の皆さんが、本館や香北分館で職場体験を行いました。また、昨年度から小中学生を対象に実施している「子ども司書」養成講座の基礎研修が8月に終わりました。9月から実技・実地研修が始まり、香美市立図書館での職場体験が行われます。

◆パネルシアター制作講座

〜制作から実演まで〜
パネルシアターは、板に布を貼り、絵人形を用いた人形劇です。いつでもどこでも演じられる小さな個人用のパネルシアターを作ります。作りやすい。参加無料。
【日時】9月11日(水) 13時30分〜16時
【場所】中央公民館2階
【講師】高知子ども劇場おはなしお届け隊の皆さん
【問い合わせ・申込先】図書館本館 ☎53・0301

◆参加者の声

外側からみると、楽しそうに見えましたが、やってみると、本棚の本の移動、書庫の整理と大変でした。
◇ ◇ ◇
あいさつやコミュニケーションの大切さを学びました。カウンセラー業務の時、お客様と少しだけコミュニケーションがとれたのでうれしかったです。また、職場の人と掲示物作成など協力して作品を仕上げることができました。

Pick Up

アホは神の望み

村上和雄 著
バイオテクノロジーの世界的権威が“遺伝子オン”の生き方を語ります。科学者でありながら、いや科学者であるが故にその思いがあふれています。



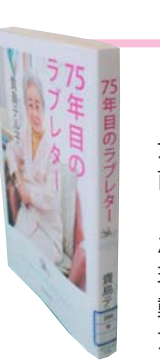
ランドセル排人の五・七・五

小林 凜 著
「いじめられ行きたし行けぬ春の雨」「生まれしを幸かと聞かれ春の宵」11歳、不登校の少年…。80ページのこの本の、何という重たさよ。



75年目のラブレター

貴島テル子 著
南の海に散った海軍パイロットの夫。残されていた150通のラブレター。現役の小児科医からの感動のメッセージ。大切な方に手紙を書きませんか。



香美市文芸

【短歌】

岡崎 桜雲 選

老妻が巣立ち間近の子つばめに話しかけては悦に入りをり泣かないで泣いて終るな高らかに中島みゆき普遍を歌ふ
「鈴虫を差上げます」の札掛かる音よりも涼し水茎の跡窓の辺に散る花びらの風に舞いここにとどけや我が部屋すみに二物三物与ふるは天の不平等鶴太郎展書も絵もよろし一口チョコ一粒食べる楽しさよのうぜんの花高く揺れいて病妻の食が生き甲斐太るとも良いと元気の元かも知れぬ流星の落ちて咲き初むる曼珠沙華束の間の世をあざやかに咲く合歡の木の花咲く頃に大豆まく祖母に習いし作業の一つ内掛けの裾あざやかにさばきつつ時代絵巻を先輩こなす親子二代県会議長の要職に就かれし君は黄泉へ旅立つ五感まだ不自由なけれど言はるれば足を止めて木陰に憩うゆたかなる濃茶の香にも目ざめつつ開きゆくなり大山蓮華神迎えいなさの浜に集い来る善男善女ひかり求めて軒下につばめの子育て励む日々会話弾みて元気な巣立ち子ら守り吾を守り給え近江なる祖の地東寺に八月の風猛暑日の今宵の空の星屑を夜風にふかれしはしながめる巴は上に己己下につく教はりし師は黄泉の国なり
雑草はあの手この手で種を残す世は少子化と言はれる時代紫も絞りもいねなど言ひて傘まはしつづつ花菖蒲園めぐるわが影に帰巣できぬと乱れ飛ぶ燕らに詫び庭草を引く歳かさね地下足袋の重さ気にかかる一服の度に土を落しぬ

- 都築 忠義
- 森本 幸美
- 岡田美代子
- 門脇 千代
- 大岸由起子
- 菲生 灯
- 高野 和一
- 山崎 貴子
- 小松 敏子
- 法光院俊子
- 小松 隆之
- 坂上のぶ子
- 町 耿子
- 公文 千恵
- 谷内 務
- 吉本 悦子
- 楮佐古きよ
- 盛岡 雛子
- 大石 綏子
- 公文 正子
- 古川 安子
- 松中 賀代

別府峡のあじさい眺め湯浴みする肩の力がすつとぬけゆく無花果のさし木芽を吹き移植せり用土に合ひて命を繋ぐ梅雨明けの異常な暑さ身にこたえ花木も欲しがらる朝夕の水瀬音ききくねくね山道わけ入れり思い出たどり行く柚子の里山吹の昔のままの明るさに亡き母想ひめぐる古里どこからが空たらうと手をあげて夏空見上げし幼き頃よ体調の悪しきを憂ふこの五月なん年ぶりかと竹の花見るシロヤシオ花過ぎがての寂しきに思ひ出のみを追ひてわが去る草を引く吾を制する声に立つ娘は常に膝を氣遣ふヒラヒラと舗道の脇の薄桜吹きよせ積り早終るかに見えずとも信じらるるは風のけはひ遠くはなる人の言の葉吹き渡る春風のなか駆けたしと思ふころに足伴はずランドセル背負いて歩く一年生おめでとつうの花が咲きほこる泥の手を草に払ひて亡き犬の眠る畑にカステラ供へむ「おじいちゃんありがとうね」と感謝貯金通帳に米野菜代絵手紙を孫に送りて返事来る夏休みぶどうの手伝いだじょうぶ庭隅のくぼみに溜まる葉の多しこの頃なぜかよく風の吹く新緑の恵那峡船が進みゆく水面に映える木々も奇岩もわが植えし茄子の畑の雑草に荒らされるやと思いつつ臥す色々と心配したが燕の子生まれたよううれしき朝よクレヨンで書きしもまじる幼児の願ひさまま結ぶ笹竹薄れゆく粗き目盛りの鯨尺明治の祖母の息吹き伝へて

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに「応募ください」。
なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-18501 (住所記載不要) FAX 53-15958

広告

かぎやまデンタルクリニック

診療時間/午前9時～午後6時
休診日/木曜・日曜・祝日
祝日のある週の木曜は診療致します。

香美市土佐山田町宝町1丁目1-25 Tel. 53-7575 (電話予約・急患も随時受付致します)